



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年7月31日

上場会社名 株式会社東邦システムサイエンス 上場取引所 東
 コード番号 4333 URL <https://www.tss.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小坂 友康
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 紺谷 直丈 (TEL) 03 (3868) 6060
 四半期報告書提出予定日 2020年8月6日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の業績 (2020年4月1日~2020年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	2,729	△6.1	159	△10.0	165	△8.8	113	△8.0
2020年3月期第1四半期	2,905	△1.3	177	0.8	181	0.7	123	0.3

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	9.38	—
2020年3月期第1四半期	10.19	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	10,586	7,066	66.7	583.21
2020年3月期	10,313	7,081	68.7	584.44

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 7,066百万円 2020年3月期 7,081百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	10.00	—	15.00	25.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	10.00	—	15.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の業績予想 (2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
通期	11,700	0.1	920	0.5	927	0.4	632	0.1	52.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

新型コロナウイルス感染症の影響を合理的に算定することが困難な状況から、現在入手可能な情報に基づき通期の業績予想のみを開示しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2021年3月期1Q	13,865,992株	2020年3月期	13,865,992株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	1,750,152株	2020年3月期	1,750,111株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2021年3月期1Q	12,115,843株	2020年3月期1Q	12,119,734株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等について)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 2 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第1四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
3. 補足情報	6
生産、受注及び販売の状況	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における日本経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により急速な悪化が続いており、各種施策の効果から持ち直しに向かうことが期待されるものの、依然として先行きが不透明な状況にあります。

当社が属する情報サービス業界におきましては、特定サービス産業動態統計(2020年5月分確報)によると売上高は前年同月比△4.1%と20ヶ月ぶりに減少、受注ソフトウェアにおけるシステムインテグレーションにおいては同△5.2%と3ヶ月連続減少となるなど、新型コロナウイルス感染症の影響が開始しております。今後顧客のIT投資の鈍化や案件の延期等により、受注面、生産面への影響が懸念されます。

このような環境のもと、中期事業計画の4本の柱である①トラディショナルITビジネス(SI事業の維持、拡大)、②デジタルITビジネス(デジタルビジネスへの挑戦)、③クリエイティブITビジネス(サービス提供型ビジネスの構築)、④経営基盤の強化(人財確保・育成、働きがい向上、内部管理体制の強化)を重点戦略として取り組んでまいりました。また、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に対する基本方針を策定し、テレワーク、シフト勤務等により稼働率の向上を図るとともに、WEB会議による営業活動の活発化に取り組んでまいりました。

これらの結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高は2,729百万円(前年同期比6.1%減)、営業利益は159百万円(同10.0%減)、経常利益は165百万円(同8.8%減)、四半期純利益は113百万円(同8.0%減)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①ソフトウェア開発

当社の中心的なビジネス領域である金融系分野は、売上高2,161百万円(前年同期比5.8%減)となりました。新規案件の獲得や拡大が進んだその他金融系業務は113百万円(同23.4%増)となったものの、保守案件での体制縮小により銀行系業務は212百万円(同2.1%減)、フロントシステムに関する案件拡大は進んだものの保守案件が縮小となった生命保険系業務は638百万円(同2.5%減)、開発案件が収束した証券系業務は382百万円(同2.6%減)、大型案件の収束と保守予算削減が続く損害保険系業務は814百万円(同13.2%減)となりました。

非金融系分野は、売上高499百万円(同3.9%減)となりました。堅調な基盤系保守の継続とアジャイル開発案件が拡大した情報サービス系業務は110百万円(同229.5%増)となったものの、機能拡張が終了し保守業務中心となった医療・福祉系業務が54百万円(同61.2%減)となりました。

これらの結果、ソフトウェア開発の売上高は2,661百万円(同5.4%減)となりました。

②情報システムサービス等

情報システムサービス等の売上高は67百万円(前年同期比25.8%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

<資産、負債及び純資産の状況>

当第1四半期会計期間末における総資産は10,586百万円となり前事業年度末に比べ272百万円増加しております。これは主として、現金及び預金が419百万円、投資有価証券が76百万円、繰延税金資産が41百万円増加し、売掛金が268百万円減少したことによります。

また、負債合計は3,520百万円となり前事業年度末に比べ287百万円増加しております。これは主として、未払費用が387百万円、その他流動負債が49百万円、退職給付引当金が42百万円増加し、買掛金が35百万円、賞与引当金が154百万円減少したことによります。

純資産は7,066百万円となり前事業年度末に比べ14百万円減少しております。これは主として、四半期純利益113百万円を計上したこと、剰余金の配当により181百万円の減少があったことによります。これらの結果、自己資本比率は66.7%となり前事業年度末に比べ2.0ポイント減少しております。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2020年5月15日に公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。新型コロナウイルス感染症の影響を合理的に算定することが困難な状況から、現在入手可能な情報に基づき通期の業績予想のみを開示しております。

なお、上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,419,930	7,839,902
売掛金	1,548,708	1,280,497
仕掛品	40,797	55,362
その他	75,155	67,910
貸倒引当金	△4,609	△3,843
流動資産合計	9,079,983	9,239,831
固定資産		
有形固定資産	122,058	114,522
無形固定資産	5,823	8,847
投資その他の資産		
投資有価証券	275,759	352,305
繰延税金資産	691,195	733,111
その他	144,446	143,213
貸倒引当金	△5,675	△5,675
投資その他の資産合計	1,105,726	1,222,955
固定資産合計	1,233,607	1,346,325
資産合計	10,313,591	10,586,156
負債の部		
流動負債		
買掛金	546,270	511,242
未払金	45,786	39,302
未払費用	90,240	477,817
未払法人税等	120,938	129,367
賞与引当金	331,598	177,445
受注損失引当金	5,187	—
その他	127,890	177,854
流動負債合計	1,267,912	1,513,030
固定負債		
退職給付引当金	1,879,918	1,922,341
その他	84,716	84,716
固定負債合計	1,964,634	2,007,057
負債合計	3,232,547	3,520,087
純資産の部		
株主資本		
資本金	526,584	526,584
資本剰余金	542,007	542,007
利益剰余金	6,442,019	6,373,954
自己株式	△568,849	△568,882
株主資本合計	6,941,761	6,873,663
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	139,282	192,404
評価・換算差額等合計	139,282	192,404
純資産合計	7,081,044	7,066,068
負債純資産合計	10,313,591	10,586,156

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	2,905,560	2,729,064
売上原価	2,393,338	2,254,500
売上総利益	512,222	474,563
販売費及び一般管理費	334,537	314,623
営業利益	177,685	159,940
営業外収益		
受取配当金	1,805	2,036
保険事務手数料	236	225
貸倒引当金戻入額	1,158	766
受取補償金	—	2,061
その他	159	2
営業外収益合計	3,359	5,091
経常利益	181,044	165,031
税引前四半期純利益	181,044	165,031
法人税、住民税及び事業税	82,753	116,696
法人税等調整額	△25,244	△65,338
法人税等合計	57,508	51,358
四半期純利益	123,535	113,673

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第1四半期累計期間の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高 (千円)	前年同四半期比 (%)
ソフトウェア開発	2,692,466	92.0
情報システムサービス等	67,490	74.2
合計	2,759,956	91.4

- (注) 1 金額は販売価格によっております。
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

当第1四半期累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同四半期比 (%)
ソフトウェア開発	2,608,225	94.1	1,514,377	91.9
情報システムサービス等	64,130	75.3	71,406	106.1
合計	2,672,355	93.6	1,585,783	92.4

- (注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第1四半期累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高 (千円)	前年同四半期比 (%)
ソフトウェア開発	2,661,573	94.6
情報システムサービス等	67,490	74.2
合計	2,729,064	93.9

- (注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
2 当第1四半期累計期間における主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前第1四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	
	金額 (千円)	割合 (%)	金額 (千円)	割合 (%)
株式会社野村総合研究所	926,926	31.9	754,710	27.7
S C S K株式会社	322,643	11.1	295,514	10.8

- (注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。